

平成25年度9月補正予算の概要

1 予算規模等

今回の補正予算は、夜間照明施設整備事業等の公共事業、国体施設整備事業等の単独事業のほか、ものづくり産業振興推進費等の施策費及び経常経費について予算措置しています。

この結果、一般会計で、補正額8億6,606万5千円の追加、補正後の予算総額は歳入歳出それぞれ477億5,379万円となり、対前年度同期比は、7,655万8千円、0.2%の増となっています。

また、特別会計では、

- (1) 国民健康保険事業特別会計が、補正額7,819万円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ146億3,568万1千円となり、対前年度同期比は、2億8,430万3千円、2.0%の増
- (2) 介護保険事業特別会計が、補正額1億2,272万9千円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ129億7,931万5千円となり、対前年度同期比は、3億2,020万2千円、2.5%の増

一般会計、特別会計合わせた補正額は、10億6,698万4千円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ829億6,268万8千円となり、対前年度同期比は、7億6,961万8千円、0.9%の増となっています。

2 一般会計補正予算の主な事業

(1) 公共事業

夜間照明施設整備事業（教育委員会事務局 社会教育課）

1 事業目的

老朽化が進む学校開放照明設備、防球ネット等の計画的な更新（建替え）を行い、市民のスポーツ活動を促進し、健康増進に資すると共に、児童・生徒及び利用者の安全確保を図る。

2 補正の内容 工事費等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	204,948	204,948
財源内訳	国	0	2,294	2,294
	市債	0	192,500	192,500
	一財	0	10,154	10,154

9小学校・1中学校の防球ネットの更新。

(1) 工事費 204,148千円

新居浜小学校・金子小学校・惣開小学校・垣生小学校・浮島小学校・高津小学校・船木小学校・泉川小学校・大生院小学校・角野中学校

(2) 事務費 800千円 時間外・消耗品

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国 1/3 2,294 千円 (学校施設環境改善交付金)
- (2) 市債 (95%) 192,500 千円 (合併特例債)
- (3) 一財 10,154 千円

公共事業費は、204,948千円の追加となっています。

(2) 単独事業

太陽光発電推進事業 (環境部 環境保全課)

1 事業目的

地球温暖化対策として、市施設への太陽光発電システムの導入を推進し、市民の目に触れる形で普及啓発を図り、再生可能エネルギーの利活用の拡大を図る。

2 補正の内容 工事費の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		43,200	62,930	106,130
財源内訳	国	0	62,930	62,930
	県	14,400	0	14,400
	一財	28,800	0	28,800

太陽光発電システム等の設置。

(1) 工事費 62,930千円

ア 太陽光発電システム (15 kW) 設置工事 21,588 千円

本庁舎車庫棟屋上に15 kWの太陽光発電システムを設置する。屋上の防水工事含む。

イ 蓄電池 (15 kWh) 設置工事 12,915 千円

太陽光発電システムで発電した電気を蓄電池に蓄えるとともに、LED電光表示器の稼働と本庁舎で使用する電気使用量の一部を賄う。

ウ LED電光表示器設置工事 (2基) 28,427 千円

防災行政無線、J-ALERTと連動、光化学スモッグ注意報発令時の広報、PM2.5注意喚起時の広報、普段のイベント情報を市民に提供する。

①市役所ロータリー付近に設置 (8文字6段) 文字、音声、画像情報を発信

②車庫棟東側壁面に設置 (10文字2段) 文字、音声情報を発信

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国 62,930 千円 (地域の元気臨時交付金)

一般下水路整備事業（環境部 下水道建設課）**1 事業目的**

安全で快適な生活環境の創出に向け、排水路の整備を促進することにより、生活環境の改善及び水質保全を図ると共に、浸水被害の解消を図る。

2 補正の内容 工事費、委託料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			90,000	65,000
財源内訳	一財	90,000	65,000	155,000

一般下水路の整備促進を図る。

- | | | |
|-----------|----------|-----------------|
| (1) 工事費 | 45,000千円 | 大島雨水ポンプ設置工事ほか3件 |
| (2) 施設修繕料 | 7,000千円 | |
| (3) 委託料 | 3,000千円 | 河川堤防除草業務等 |
| (4) 補償費 | 10,000千円 | |

市単独土地改良事業（経済部 農地整備課）**1 事業目的**

農道及びかんがい排水施設等の整備を行い、地域に応じた効果的、公益的な生産基盤の整備を推進し、農業生産の安定化を図る。

2 補正の内容 補助金等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			40,000	31,000
財源内訳	一財	40,000	31,000	71,000

各土地改良区からの要望事項のうち、緊急性の高いものの整備を図る。

- | | | |
|----------|----------|------------|
| (1) 補助金 | 30,000千円 | 水路及び揚水機改修等 |
| (2) 原材料費 | 1,000千円 | |

農道維持管理事業（経済部 農地整備課）**1 事業目的**

農業用施設の改修及び補修を行い、施設の機能低下の防止、延命化、事故の未然防止を図る。

2 補正の内容 工事費、施設修繕料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			20,000	29,000
財源内訳	一財	20,000	29,000	49,000

市民からの改修要望の多い農道(生活道)の舗装等を早期に実施する。

- | | | |
|-----------|----------|-----------------------|
| (1) 工事費 | 7,000千円 | 農道舗装及び安全施設等工事 |
| (2) 施設修繕料 | 12,000千円 | 農道、水路等の補修 |
| (3) 委託料 | 10,000千円 | 除草、水路等の浚渫、緊急舗装補修等業務委託 |

道路整備事業（建設部 道路課）**1 事業目的**

各校区における児童の通学路の安全を確保し、市民生活に密着した市道の改良・修繕及び老朽化した舗装の更新を行い、市道の適正な機能を維持する。

2 補正の内容 工事費、施設修繕料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			314,000	157,000
財源内訳	一財	314,000	157,000	471,000

児童の通学路の安全確保及び、市民生活に密着した生活道路の整備を行い、早期に利用者の安全・安心の実現を図る。

(1) 工事費	95,000千円	交通安全施設整備（カラー舗装外） 岸の下東旦の上線道路改良工事外
(2) 施設修繕料	9,000千円	道路施設修繕外
(3) 用地費	1,700千円	角野関の戸線外
(4) 測量設計委託料	11,200千円	東田光明寺線測量設計委託外
(5) 道路管理委託料	37,100千円	舗装補修外
(6) 補償費	3,000千円	角野関の戸線外

小学校施設環境整備事業（教育委員会事務局 学校教育課）**1 事業目的**

小学校17校の施設について、老朽化した各種施設の修繕及び改修工事等を行い、安全で快適な教育環境の確保・維持管理を図る。

2 補正の内容 工事費等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			65,674	25,200
財源内訳	国	0	5,372	5,372
	市債	0	18,800	18,800
	一財	65,674	1,028	66,702

大生院小学校運動場の水はけを改善するため、運動場排水整備工事を行う。

(1) 工事費	22,000千円	大生院小学校運動場排水整備工事
(2) 委託料	3,000千円	設計業務
(3) 事務費	200千円	時間外・消耗品

3 補正に係る財源内訳

(1) 国 1/3	5,372千円（学校施設環境改善交付金）
(2) 市債（95%）	18,800千円（合併特例債）
(3) 一財	1,028千円

(3) 施策事業

走る広告塔事業費 (企画部 秘書広報課) (新規)

1 事業目的

新居浜市の知名度を高め、観光等を通じた交流人口の拡大につなげるため、全国各地を走行する車両(長距離バス・長距離トラック)の車体を広告スペースとして活用し、新居浜太鼓祭り、別子銅山産業遺産等の地域の魅力を広く情報発信する。

2 補正の内容 委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	2,362	2,362
財源内訳	一財	0	2,362	2,362

車体のラッピングのデザイン・製作

(1) 委託料 2,362千円 トラック2台・バス2台

子ども医療助成費 (福祉部 児童福祉課)

1 事業目的

子ども医療費助成制度により、平成25年4月診療分から小中学生の入院に係る医療費の助成を行っている。子どもの保健福祉の増進と医療費負担の軽減による子育て支援の拡充を図るため、平成26年4月診療分より助成対象を拡大し、新たに小学校修了前までの子どもの歯科外来に係る医療費を助成する。

2 補正の内容 委託料等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		16,355	9,530	25,885
財源内訳	一財	16,355	9,530	25,885

平成26年4月診療分から助成を開始するため、平成25年度中にシステム改修、申請書の受付及び受給資格証の発行に係る事務を行う。

(1) 委託料 6,468千円 国保連合会システム・基幹システム改修

(2) 事務費 3,062千円 通信運搬費・印刷製本費・時間外・消耗品

災害対策推進費（市民部 防災安全課）

1 事業目的

緊急地震速報を見聞きしてからの適切な行動をとるために、対応マニュアルを作成し、全戸に配布し、緊急地震速報の利用の心得や地震に対する備えを周知することにより、地震発生時における被害の軽減を図る。

地域の標高も重要な防災情報の一つであるという観点から、市内66カ所の避難所（収容施設）に、避難所指定の表示及び避難所の標高を示す表示板を設置し、地域の標高を知ることにより、防災意識の高揚を図る。

2 補正の内容 需用費等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			2,932	906
財源内訳	一財	2,932	906	3,838

緊急地震速報対応マニュアルを全戸に配布するとともに、全避難所に標高表示板を設置する。

- (1) 需用費 811千円 緊急地震速報対応マニュアル作成 476千円
標高及び避難所表示板設置 335千円
- (2) 役務費 95千円 市政だより梱包・折込

有害鳥獣駆除費（経済部 農林水産課）

1 事業目的

山林に生息する鳥獣（イノシシ・サル・シカ）が、人家付近及び田畑へ出没を繰り返し、農作物に被害を与えている。農作物被害の軽減による農業者の生産意欲の維持及び地域住民の安全確保のため、有害鳥獣駆除及び侵入防止柵の設置等により農作物の被害軽減を図る。

2 補正の内容 補助金等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			1,750	8,680
財源内訳	県	400	6,380	6,780
	一財	1,350	2,300	3,650

愛媛県捕獲隊支援事業等の補助内示があったことによる報償費・補助金の追加。

- (1) 報償費 600千円 有害鳥獣捕獲に対する報償費（1頭1万円）
- (2) 補助金 8,080千円 交付先：新居浜市鳥獣被害対策協議会
- ①捕獲隊支援事業 186千円 猟友会費・狩猟免許更新補助
- ②鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業 1,760千円 駆除経費補助（1頭8千円）
- ③鳥獣被害防止総合対策事業 6,134千円 ワイヤーマッシュ柵等購入補助

3 補正に係る財源内訳

- (1) 県 6,380千円
- ・有害鳥獣駆除事業補助金（1/2） 300千円
 - ・捕獲隊支援事業補助金（10/10） 186千円
 - ・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業補助金（10/10） 1,760千円
 - ・鳥獣被害防止総合対策事業補助金（10/10） 4,134千円

産学官連携推進費（経済部 商工労政課） **（新規）****1 事業目的**

住友共同電力(株)の石炭火力発電に伴い排出される石炭灰と住友金属鉱山(株)の銅製錬の副産物として生じる銅水砕スラグが多量に排出されており、これらのリサイクル活用を促進・活用させることが重要な課題となっている。

そのため、石炭灰を加工した高品質フライアッシュ（CFFA）と銅水砕スラグを利用し、ひび割れがなく仕上がりきれいで、長寿命となる次世代コンクリートを研究開発し、本市産業の振興、循環型社会の構築、新居浜ブランドの創出を図る。

2 補正の内容 負担金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	500	500
財源内訳	一財	0	500	500

住友金属鉱山(株)、住友共同電力(株)、愛媛大学、新居浜市による研究会を設置し、製品開発のための研究を進める。

(1) 負担金 500千円 研究会負担金

ものづくり産業振興推進費（経済部 商工労政課） **（新規）****1 事業目的**

少子高齢化や人口減少の進行など、地域経済を取り巻く社会環境が変化中、地域経済の発展を図るためには、経済・産業構造、固有の資源などの地域の特性・強みを活かした、地域活性化を進めていく必要がある。

地域経済構造分析調査を実施することで、地域経済のヒト、モノ、金の流れを客観的に分析・評価を行い、今後の産業振興施策展開のための基本的指針とする。

2 補正の内容 委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	5,000	5,000
財源内訳	一財	0	5,000	5,000

地域経済の循環構造について客観的な分析・評価を行う。

(1) 委託料 5,000千円 地域経済構造分析委託

施策費は、28,288千円の追加となっています。

(4) 経常経費

消防団活動費（消防本部 総務警防課）

1 事業目的

消防団活動に要する経費として報酬等を支給することにより、消防団活動の円滑な推進を図る。

2 補正の内容 消耗品費、備品購入費の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		122,644	1,204	123,848
財源内訳	その他	23,954	1,204	25,158
	一財	98,690	0	98,690

消防団員安全装備品整備等助成事業助成金及びコミュニティ助成事業助成金の決定による、消耗品費等の追加。

(1) 消耗品費 304千円 手袋60双、携帯用投光器115器

(2) 備品購入費 900千円 バルーン投光器4基

3 補正に係る財源内訳

(1) 諸収入 1,204千円（消防団員安全装備品整備等助成事業助成金304千円、コミュニティ助成事業助成金900千円）

経常経費は、1,204千円の追加となっています。

3 事業を賄う財源（款別歳入）

(単位：千円)

款	補正前の額	今回補正額	補正後
地方特例交付金	40,000	27,716	67,716
地方交付税	5,780,000	130,998	5,910,998
国庫支出金	6,141,165	113,548	6,254,713
県支出金	2,847,250	6,380	2,853,630
繰入金	2,364,839	1,187	2,366,026
繰越金	1,100,000	86,232	1,186,232
諸収入	1,839,605	15,204	1,854,809
市債	5,592,600	484,800	6,077,400
計	46,887,725	866,065	47,753,790

4 債務負担行為

駅周辺整備事業（建設部 区画整理課）

1 事業目的

新居浜らしい出会いの場、にぎわいづくりを実現するため、新居浜駅前の「人の広場」にシンボルロードの物語性の起点となるモニュメントを設置し、別子銅山の歴史と文化が息づく空間づくりを図る。平成26年度のモニュメント製作設置に向けて、今年度に作品を公募する。

2 補正の内容 債務負担行為

（単位：千円）

事業名	期間	限度額
駅周辺整備事業	平成25年度から平成26年度まで	15,500

5 特別会計の補正内容

（※財源内訳は今回補正に係る財源のみ記載しています。）

(1) 国民健康保険事業特別会計

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		14,557,491	78,190	14,635,681
財源内訳	繰越金	1	78,190	78,191

- ・基金積立金 平成24年度決算による繰越金の追加（78,190千円）
- ・後期高齢者支援金等 負担金の減額（△612千円）
- ・前期高齢者納付金等 負担金の追加（612千円）

(2) 介護保険事業特別会計

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		12,856,586	122,729	12,979,315
財源内訳	繰越金	0	122,729	122,729

- ・基金積立金 平成24年度決算による繰越金の追加（57,915千円）
- ・償還金 精算による平成24年度国費・県費等償還金の追加（64,814千円）

6 地域の元気臨時交付金

(1) 内容

国の緊急経済対策（平成25年1月11日閣議決定）に係る平成24年度補正予算に対応し、各地方公共団体において追加・前倒しした公共事業等の地方負担（国費を除く）を対象に、財政力指数に応じて配分される国の交付金で、地域経済の活性化と雇用の創出を図るもの。

(2) 交付限度額 5億3,895万1千円（5月29日内示）

(3) 充当可能事業

平成25年度事業で、国庫補助事業のうち国が定めた要件に合致する事業、または地方単独事業のうち建設地方債の発行が認められる事業に充当することができる。

併せて公共下水道事業特別会計の一般会計繰出金にも充当することが認められている。

(4) 今後の手続き

今後国に対して交付金を充当する事業の内容を明らかにした実施計画を提出する予定となっているが、9月補正予算において新たに予算措置する事業については先に財源充当し、既に予算措置している事業については、実施計画提出後の補正予算時に財源補正を予定している。

(5) 今回充当予定事業

事業名	事業費	交付金充当額
太陽光発電推進事業	62,930千円	62,930千円